

平成29年度 小平市 わかりやすい予算



みんなですくすく 感動子育て 笑顔があふれるまち こだいら

主要事業・予算概要説明書

はじめに

近年、小平市におきましても、少子高齢化が進んでおりますが、平成27年の合計特殊出生率は1.46となり、多摩26市の中では2番目であり、平成26年の1.40から上昇しております。平成27年の国勢調査によりますと、人口は19万5人となり、初めて19万人を超えました。これは、小平市が都会と田舎の両方の良さを併せ持ち、いわゆる「プチ田舎」なまちづくりが魅力的に捉えられ、選ばれている結果であると考えております。

しかしながら、小平市の人口は、近い将来、減少に転じることは必至の状況であり、市政運営における人口減少社会を見据えた取組が、ますます重要になってまいります。一般的に人口減少はマイナスのイメージとして捉えられがちですが、発想を転換し、基本構想が目指す「緑と住みやすさを大切に」するまちづくりを進める好機と捉え、引き続き各分野における施策を展開する必要があると考えております。

こうした視点を踏まえた主な取組ですが、まずは、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりとして、子育て支援や保育サービスのさらなる充実を図る必要があります。また、加速度的な高齢化の進行に備え、引き続き地域包括ケアシステムの構築を進めるとともに、健康的で明るく活力がある豊かなまちの実現に向けて、子どもから高齢者まで、全ての人が健康で健やかに過ごすことができるよう、施策を展開してまいります。

さらに、市の強みである緑を生かした豊かなまちに向けた取組を進めるとともに、防災体制の強化・充実を図り、住んでみたい、住み続けたい高品質な魅力あるまちづくりを引き続き進めてまいります。

なお、この「わかりやすい予算」は、平成29年度の主な事業をできるだけわかりやすく説明するとともに、小平市の財政事情を理解していただくために作成いたしました。

今後も、よりいっそうわかりやすい行政運営に努めてまいりますので、引き続きご指導とご支援をよろしくお願いいたします。

小平市長 小林 正 則

目 次

第1	予算の編成にあたって	1
第2	財政規模	1
第3	平成29年度の主な事業の一覧	2
第4	主な事業の説明	4
1	安全・安心で、いきいきとしたまちをめざして (地域・安全・生活・文化)	4
2	快適で、ほんわかとするまちをめざして (緑・水・環境)	7
3	健康で、はつらつとしたまちをめざして (次世代育成・健康福祉・教育・生涯学習)	12
4	住みやすく、希望のあるまちをめざして (都市基盤・交通・産業)	26
5	健全で、進化するまちをめざして (地方自治・行財政)	33
	参考資料	35
	一般会計予算について	36
1	予算のポイント	36
2	歳入予算について	37
3	歳出予算について	39
4	小平市の財政状況	43
	特別会計予算について	49
	市役所の組織と連絡先	53

第1 予算の編成にあたって

平成29年度の予算編成は、「小平市第三次長期総合計画基本構想」の目標とする将来都市像である「躍動をかたちに 進化するまち こいだいら」の実現に向け、限られた財源を有効的に配分し、真に必要な事業を効率的、効果的に実施するための予算として編成いたしました。

なお、一般会計の当初予算については年度当初の市長選挙を考慮し、市民生活にできるだけ影響が生じないことを前提に骨格予算として編成し、政策的な経費は選挙後の補正予算に計上しました。

※ 平成29年度の「わかりやすい予算」は、当初予算（骨格予算）に補正予算（肉付け予算）の内容を加えて作成しています。

第2 財政規模

平成29年度の一般会計予算規模は、619億1,829万円（当初予算608億9,700万円、補正予算（第2号）10億2,129万円）で、対前年度比較では0.2%の減となりました。

また、一般会計に4つの特別会計をあわせた総予算額は、1,034億7,929万円で、前年度と比較して、0.4%の増となりました。

平成29年度当初予算額

区 分	平成29年度	平成28年度	対前年度比較	
			増減額	増減率 (%)
一 般 会 計	619億1,829万円	620億4,000万円	△1億2,171万円	△0.2
国民健康保険事業特別会計	201億5,000万円	203億2,000万円	△1億7,000万円	△0.8
後期高齢者医療特別会計	40億6,300万円	39億4,700万円	1億1,600万円	2.9
介護保険事業特別会計	131億7,700万円	126億7,700万円	5億円	3.9
下水道事業特別会計	41億7,100万円	41億1,900万円	5,200万円	1.3
合 計	1,034億7,929万円	1,031億 300万円	3億7,629万円	0.4

※ 一般会計の平成29年度予算額は、第2号補正後予算額

第3 平成29年度の主な事業の一覧

～5つの施策の体系に基づいて事業を展開します～

1	安全・安心で、いきいきとしたまちをめざして —地域・安全・生活・文化—	ページ
	地域自治の推進	4
	参加・協働の推進	4
	被災者用備蓄の整備	5
	避難所へのマンホールトイレの整備	5
	ルネこだいらの設備改修	6
	鈴木遺跡国指定史跡化等の推進	6
	☆ その他の事業	6
2	快適で、ほんわかとするまちをめざして —緑・水・環境—	ページ
	緑の保護と緑化の推進	7
	魅力ある公園づくりの推進	7
	公共下水道長寿命化対策の推進	8
	公共下水道雨水整備の推進	8
	省エネルギー・創エネルギーの推進	9
	高効率照明化への補助の実施	9
	飼い主のいない猫への取組	9
	一般廃棄物処理基本計画の中間見直し及び災害廃棄物処理計画の策定	10
	家庭ごみ有料化・戸別収集への移行	10
	食物資源循環事業の実施	10
	リサイクルセンターの更新	11
	☆ その他の事業	11
3	健康で、はつらつとしたまちをめざして —次世代育成・健康福祉・教育・生涯学習—	ページ
	学童クラブの新設	12
	指定管理者による学童クラブの管理運営	12
	認可保育園（私立保育園）の新設	13
	小規模保育施設の新設	13
	保育従事職員宿舍借上支援事業の実施	13
	子ども・若者計画の策定	14
	☆ その他の事業（次世代育成）	14
	がん検診受診率向上事業の充実	15
	B型肝炎任意予防接種事業の実施	15
	健康増進普及啓発事業	15
	食のライフプラン事業	15
	健康ガイドの作成	16
	ゆりかご・こだいら事業	16
	子育て応援サイト運営支援	16
	生活困窮者学習支援事業の充実	17
	特定健康診査等実施計画及びデータヘルス計画の策定	17
	地域保健福祉計画・福祉のまちづくり推進計画の策定	17
	地域包括ケア推進計画の策定	17
	地域支援事業の再編成（介護保険事業）	18
	障害福祉計画の策定	18
	障がい者グループホームの自立支援給付費等の支援	19

☆ その他の事業（健康福祉）	19
学校施設の整備	20
通学路への防犯設備の整備	20
就学援助費（新入学学用品費）の入学前支給等	20
小学校給食調理業務の委託化	21
教育振興基本計画の取組の検証・見直し	21
スクールソーシャルワーカーの配置日数の拡充	21
特別支援教育の充実	22
放課後子ども教室の推進	22
地域による放課後等の学習支援の充実	23
ブックスタート事業	23
市民総合体育館第1 体育室空調設備設計	23
花小金井南中学校地域開放型体育館の建設	24
東京2020オリンピック・パラリンピックの成功に向けた支援事業	24
小平市東京オリンピック・パラリンピック子ども夢・未来基金積立	25
☆ その他の事業（教育・生涯学習）	25

4 住みやすく、希望のあるまちをめざして

一都市基盤・交通・産業一	ページ
小川駅西口地区再開発事業	26
小平駅北口地区再開発事業	26
小川四番土地区画整理事業	27
都市計画道路整備の推進	27
道路整備事業の充実	28
官民境界等先行調査の実施	28
コミュニティタクシーの運行	30
産業振興基本計画の策定	30
市内店舗改修等補助事業	30
子育て中の女性の就労促進事業	31
就職サポート事業	31
都市農業活性化支援事業（ナシの新技术栽培）	31
FC東京との連携による地域の活性化事業	32
こだいら観光まちづくり協会運営支援事業	32
☆ その他の事業	32

5 健全で、進化するまちをめざして

一地方自治・行財政一	ページ
市ホームページのリニューアル	33
都区市町村情報セキュリティクラウドの整備	33
国民健康保険情報システムの改修	33
地方公営企業会計への移行	34
市民窓口業務の改善	34
公共施設マネジメントの推進	34

第4 主な事業の説明

1 安全・安心で、いきいきとしたまちをめざして —地域・安全・生活・文化—

安全で安心して過ごすことができ、みんながいきいきとしているまち、だれもが充実した生活を送るとともに、文化や芸術が豊かな誇り高い自信に満ちたまちの実現をめざします。

◆地域自治の推進

30万2千円

担当：市民協働・男女参画推進課

平成29年度小平市一般会計予算書掲載ページ：70
(以下予算書掲載ページ)

平成29年度小平市一般会計補正予算書(第2号)掲載ページ：15
(以下補正予算書掲載ページ)

地域自治の推進を図るため、学園西町地区地域連絡会に代表される地域の課題を地域で検討する取組に対し支援を行います。多様な担い手により主体的な地域づくりが進むよう支援します。

予算の内訳(使いみち)

- 講師等謝礼 15万円
- 連絡会だより配布委託 15万2千円

財源内訳

- 小平市の負担額 30万2千円



学園西町地区地域連絡会の様子

◆参加・協働の推進

358万4千円

担当：市民協働・男女参画推進課、文化スポーツ課、障がい者支援課、環境政策課

予算書掲載ページ：70、118、
120、172

補正予算書掲載ページ：13、15、
41

市民活動支援公募事業、いきいき協働事業、大学連携推進事業の実施などを通じて、参加・協働の推進を図ります。

市民活動支援公募事業は、市民活動の活性化及び協働のさらなる推進を図るため、大学生との連携・協働による事業を拡大して募集し、市民や地域のニーズに即した公共サービスの提供につなげます。

いきいき協働事業は、「ノルディック・ウォーキング体験事業」など3事業を実施します。

予算の内訳(使いみち)

- NPO・ボランティア活動促進事業 132万7千円
- いきいき協働事業 199万3千円
- 大学連携推進事業 26万4千円

財源内訳

- 小平市の負担額 358万4千円



フォローアップ支援事業の様子

◆被災者用備蓄の整備

担当：防災危機管理課

5,135万9千円

予算書掲載ページ：66

補正予算書掲載ページ：13

災害時の応急対策として、避難者等に配布する食料や、避難所の運営に必要な間仕切りなどの資機材を備蓄します。

予算の内訳（使いみち）

●備蓄品購入費 5,135万9千円

財源内訳

■都の負担額 190万円

（市町村総合交付金）

■小平市の負担額 4,945万9千円



避難者に配布される食料や避難所開設のための資機材

◆避難所へのマンホールトイレの整備

担当：防災危機管理課、下水道課

1億1,440万円

補正予算書掲載ページ：13

平成29年度小平市下水道事業特別会計予算書掲載ページ：20

小平市地域防災計画及び小平市下水道総合地震対策計画に基づき、災害時のトイレ機能を確保するため、避難所となる小・中学校など8か所にマンホールトイレを設置します。

また、平成28年度にマンホールトイレを整備した避難所8か所にテントなどマンホールトイレを使用するための備品を配備します。

予算の内訳（使いみち）

●マンホールトイレ詳細設計 2,090万円

●マンホールトイレ設置工事 8,150万円

●備品購入費（テント・便器など） 1,200万円

財源内訳

■国の負担額 1,470万円

■都の負担額 73万5千円

■小平市の負担額 9,896万5千円

（うち市の借金 6,600万円）



マンホールトイレ（車いす等対応）

◆ルネこだいらの設備改修

4,200万円

担当：文化スポーツ課

予算書掲載ページ：74

築23年が経過した市民文化会館（ルネこだいら）の利用環境を向上させるため、設備改修を行います。平成29年度は、引き続き館内の冷暖房に使用しているヒートポンプチリングユニットの更新を行います。

予算の内訳（使いみち）

- 空調機更新 4,200万円

財源内訳

- 都の負担額 150万円
（市町村総合交付金）
- 小平市の負担額 4,050万円
（うち市の貯金取崩し 4,000万円）



ルネこだいらレセプションホール

◆鈴木遺跡国指定史跡化等の推進

6,859万円

担当：文化スポーツ課

予算書掲載ページ：270、272

補正予算書掲載ページ：39

平成25年度から、鈴木遺跡の国指定史跡化を目指して事業を進めています。平成29年度は遺跡総括報告書のための基礎資料作成を引き続き行うほか、鈴木遺跡保存管理等用地（旧農林中央金庫研修所）の除草・樹林剪定などの維持管理、用地整備のための基礎調査などを行います。また、用地内に残っているプール解体工事等を行います。

予算の内訳（使いみち）

- 遺跡総括報告書作成 1,324万1千円
（委員謝礼、基礎資料作成委託、臨時職員等）
- プール解体工事等 4,452万2千円
- 保存管理等用地維持管理費 869万9千円
- 用地整備基礎調査 212万8千円

財源内訳

- 国の負担額 630万4千円
- 都の負担額 495万2千円
（うち文化財保存事業費補助 315万2千円）
（うち市町村総合交付金 180万円）
- 小平市の負担額 5,733万4千円



鈴木遺跡発掘調査（昭和49年頃）

☆その他の事業

- ◆地域センター19館維持管理経費
（嘱託職員報酬、光熱水費、建物定期清掃など） 2億4,864万3千円
- ◆消防団関係運営経費
（消防団員報酬、出勤手当、消耗品費、備品購入費など） 9,481万5千円

2 快適で、ほんわかとするまちをめざして — 緑・水・環境 —

緑が豊かな武蔵野の自然に囲まれ、環境にやさしいまち、だれもが安らぎ快適な生活を送るとともに、地球環境に配慮した賢いまちの実現をめざします。

◆緑の保護と緑化の推進

担当：水と緑と公園課

1,189万円

予算書掲載ページ： 218

市民調査員により保存樹林等の調査を行う「森のカルテづくり」、グリーンフェスティバルにおいて、みどりに関する相談ができる「みどりの相談所」、自宅の庭やベランダなどの生活空間で身近なビオトープづくりに取り組めるよう支援します。また、引き続き保存樹林等の更新による健全化事業を実施します。

予算の内訳（使いみち）

●森のカルテづくり	31万6千円
●みどりの相談員謝礼	6万円
●身近なビオトープづくり支援用品等	51万4千円
●保存樹林の健全化事業	1,100万円

財源内訳

■小平・村山・大和衛生組合地域環境対策負担金	50万円
■小平市の負担額	1,139万円
（うち市の貯金取崩し 650万円）	



◆魅力ある公園づくりの推進

担当：水と緑と公園課

478万8千円

補正予算書掲載ページ： 33

たけのこ公園トイレをリニューアル整備するとともに、鎌倉公園の整備に向けた周辺住民等へアンケートを行うほか、公園等ボランティアに参加している団体のアダプト制度への移行を引き続き実施します。

予算の内訳（使いみち）

●たけのこ公園リニューアル整備	274万6千円
●鎌倉公園の整備に関する基礎調査	152万7千円
●公園等アダプト制度消耗品等	51万5千円

財源内訳

■小平市の負担額	478万8千円
（うち市の貯金取崩し 200万円）	



平成28年度に整備した「鈴木町にここ公園」

◆公共下水道長寿命化対策の推進

2億2,793万9千円

担当：下水道課

平成29年度小平市下水道事業特別会計予算書掲載ページ：20

下水道管きよの長寿命化を図るため、「小平市下水道長寿命化基本構想」に基づき策定した長寿命化事業計画により改築・修繕工事を行うほか、下水道施設の管路調査を行います。

予算の内訳（使いみち）

- 長寿命化対策点検・調査（学園処理分区等）
8,391万6千円
- 長寿命化対策工事（鈴木処理分区）
1億4,402万3千円

財源内訳

- 国の負担額 1,400万円
- 都の負担額 70万円
- 下水道使用料 2,280万円
- 小平市の負担額 1億9,043万9千円
（うち市の借金 7,870万円）



下水道管きよの調査の様子

◆公共下水道雨水整備の推進

3億4,160万円

担当：下水道課

平成29年度小平市下水道事業特別会計予算書掲載ページ：20

分流式下水道区域の浸水対策を図るため、雨水管きよの設計や、大沼町2丁目、花小金井5・7丁目、天神町4丁目、鈴木町1丁目及び東京街道の雨水管きよ築造工事を行います。

予算の内訳（使いみち）

- 管きよ築造工事 2億7,500万円
- 基本設計・実施設計 6,660万円

財源内訳

- 国の負担額 1,246万円
- 都の負担額 62万3千円
- 小平市の負担額 3億2,851万7千円
（うち市の借金 2億6,010万円）



雨水管きよ築造工事の様子

◆省エネルギー・創エネルギーの推進

担当：環境政策課、市民協働・男女参画推進課

1,763万7千円

予算書掲載ページ：172

補正予算書掲載ページ：13、23

二酸化炭素排出量の削減やエネルギーの地産地消を図るため、市内の公共施設に太陽光発電設備を設置します。平成29年度は学園東町地域センター及び中島地域センターの設計を行います。また、市民・事業者に対して、太陽光発電設備、燃料電池を設置する際の費用の一部を助成します。

省エネルギーへの取組としては、市民版環境配慮指針やWeb（アプリ）版環境家計簿の普及啓発により推進します。

予算の内訳（使いみち）

●学園東町・中島地域センター設計	500万円
●新エネ機器設置モニター助成	1,230万円
●小学校出前授業用資料印刷	4万2千円
●講師謝礼	4万4千円
●Web（アプリ）版環境家計簿保守	25万1千円

財源内訳

■小平市の負担額	1,763万7千円
（うち市の貯金取崩し	400万円）



市民総合体育館に設置された太陽光発電設備

◆高効率照明化への補助の実施

担当：産業振興課、市民協働・男女参画推進課

705万2千円

予算書掲載ページ：68

補正予算書掲載ページ：25

環境負荷の低減、省エネ・省資源化のため、商店会へ省エネ街路灯の設置費を補助します。また、自治会へ省エネ防犯灯の設置費を補助します。

予算の内訳（使いみち）

●商店会街路灯等設置費の補助	105万2千円
●自治会防犯灯設置費の補助	600万円

財源内訳

■小平市の負担額	705万2千円
----------	---------



自治会助成により設置されたLED防犯灯

◆飼い主のいない猫への取組

担当：環境政策課

54万3千円

予算書掲載ページ：172

補正予算書掲載ページ：21

飼い主のいない猫の増加を抑制し、ふん尿等による地域環境への被害の減少を図るため、飼い主のいない猫への餌やりなどを行っている市民団体、ボランティア団体等を対象に、不妊去勢手術費の一部を助成します。また、地域猫活動についてのリーフレットを作成し、地域住民の理解を深めるとともに、猫の適正な飼い方についても普及します。

予算の内訳（使いみち）

●不妊去勢手術費助成	40万2千円
●リーフレット作成	14万1千円

財源内訳

■都の負担額	27万1千円
■小平市の負担額	27万2千円

◆一般廃棄物処理基本計画の中間見直し及び災害廃棄物処理計画の策定

400万円

担当：資源循環課

予算書掲載ページ：176

平成26年度から平成34年度までの9年間を計画期間とした一般廃棄物処理基本計画について、昨年度に実施した市民アンケート調査、ごみ組成分析調査をもとに中間見直しを行うとともに、災害時に廃棄物の処理が迅速かつ適切に行われるよう災害廃棄物処理計画を策定します。

予算の内訳（使いみち）

- 計画策定等委託 400万円

財源内訳

- 小平市の負担額 400万円

◆家庭ごみ有料化・戸別収集への移行

363万6千円

担当：資源循環課

補正予算書掲載ページ：23

平成31年度に実施を目指している家庭ごみ有料化および戸別収集への移行について、着実に移行できるよう、実施計画の策定のほか、市報特集号の全戸配布による周知を行います。

予算の内訳（使いみち）

- 臨時職員 76万1千円
- 市報特集号配布委託 87万5千円
- 計画策定等委託 200万円

財源内訳

- 小平市の負担額 363万6千円

◆食物資源循環事業の実施

1,348万6千円

担当：資源循環課

予算書掲載ページ：180

平成22年度から開始したモデル事業を終了し、「食物資源循環事業」として実施します。当面は参加世帯数を1,000世帯として、生ごみの分別収集、再資源化（堆肥化）を継続します。

予算の内訳（使いみち）

- 消耗品等 28万2千円
- 堆肥袋詰め・配付委託 17万3千円
- 食物資源循環業務委託 1,303万1千円

財源内訳

- 小平市の負担額 1,348万6千円



食物資源由来の堆肥で栽培した野菜販売の様子

◆リサイクルセンターの更新

1億6,734万2千円

担当：資源循環課

予算書掲載ページ：180

3市共同資源物処理施設で処理する2品目（プラスチック製容器包装、ペットボトル）以外のビン、カン等を処理するため、リサイクルセンターの施設更新を行います。平成29年度は、設計・施工一括発注方式により設計を行うほか、既存リサイクルセンターの解体設計、解体後の広場の整備設計などを行います。

予算の内訳（使いみち）

●謝礼	30万5千円
●調査等委託	1,791万4千円
●解体・広場整備設計	1,003万4千円
●工事監理委託	1,428万9千円
●新施設設計・建設工事	1億2,480万円

財源内訳

■国の負担額	4,742万5千円
■都の負担額	2,730万円
（うち市町村総合交付金	2,730万円）
■小平市の負担額	9,261万7千円
（うち市の借金	8,340万円）



現在のリサイクルセンターの様子

☆その他の事業

◆公害対策・環境保全等経費	1,837万2千円
◆塵芥処理経費（ごみ収集、処分など）	21億5,486万6千円
◆資源循環推進経費	4億7,496万円
（資源循環の推進、リサイクルセンターの管理運営など）	
◆用水路経費（整備、維持管理、雨水浸透など）	5,313万2千円
◆公園緑地経費（維持管理、緑地の保全など）	3億5,095万3千円
◆下水道事業経費（下水道事業特別会計への繰出金）	12億1,600万円